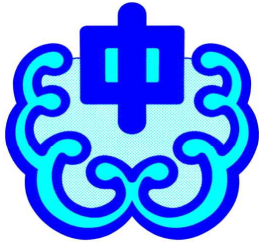


浪江中だより

平成30年度 第38号

2019. 3. 1

文責 校長 嶋原 俊洋



教育目標

- 自ら探求的に学ぶ生徒
- 礼儀正しく、節度ある生活をする生徒
- 健康で、安全な生活をする生徒
- ◇ 自分に自信を持ち、行動できる生徒（今年度重点目標）



気持ちを整えていきましょう

～3.13 卒業式に向けて～

2月25日（月）から、いよいよ卒業式の全体練習が始まりました。今週は主に礼法や動き方を確認しました。当日は約60分の長い式で、視線も卒業生に集中しますから、緊張状態が続くことが予想されます。何度も繰り返し練習し、本番では堂々と式に臨んでほしいと思います。

さて、卒業式までには、服装や髪型を整えておくばかりでなく、気持ちも整えておく必要があります。卒業式では卒業生が主役です。主役は、どんな姿をお客様に見せなけ



歩行の練習



お辞儀の練習

ればならないのか。義務教育最後の晴れの日、主役はどんな気持ちで臨むのか。自ずと答えは見えてくることでしょう。登校日があと10日を切った今、生徒の皆さんにはしっかりと考えてほしいと思います。

保護者の皆様、先にご案内いたしましたとおり、3月13日（水）に第49回卒業証書授与式が挙行されます。それまでご家庭では、体調管理と心の安定を図るようご配慮いただきたいと思います。

お子様の晴れの姿をどうぞご期待ください。

多摩中の生徒さんから御礼の葉書が届きました

2月2日（土）に行った「浪江と多摩をつなぐ交流のつどい」の礼状が昨日届きました。本当に短い時間でしたが、楽しく有意義な時間であったことがうかがえます。3月9日には、多摩市で「復興フォーラム」が開催され、その中で今回の学びを発表するそうです。盛会を祈念するとともに、浪江の心が多摩市の皆さんに届くことを願っています。

浪江中学校の皆さんへこんにちは。先日は貴重な交流の場を用意していただきありがとうございました。葉書で見た動画や学校紹介の冊子などから、浪江中学校の伝統、自然をより深く知ることができました。また私がいっていた浪江中学校のオリジナルファイルには四人の似顔絵が描かれていて、心がとても温かくなりました。またお会いできたらと思います。この度は本当にありがとうございました。